

環境への取り組み

当社は、平成14年12月に京阪グループ環境理念を制定し、環境経営を推進しています。

平成19年には、環境方針の重点実施項目に

「公共交通利用促進」を加えました。

環境負荷の低い鉄道の利用を社会に対して発信していきます。

▲萱島駅のホーム中央にそびえ立つ推定樹齢700年のクスノキ

▲省エネルギー車両3000系

Environment



▲新淀駅(下り線)

環境管理責任者ごあいさつ

当社では、平成14年12月に制定しました京阪グループの環境理念をもとに、環境の保全や資源の保護に配慮した、自然環境にやさしい企業運営に取り組んでおります。また、平成15年6月に制定しました環境方針の重点実施項目の「鉄道電力の削減」につきましては、鉄道電力が当社の最大の環境負荷であることを認識し、さまざまな電力消費量削減のための取り組みを行ってまいりました。平成20年10月の中之島線開業に伴い営業路線が増加しましたが、平成21年度は目標の「運転用電力原単位の平成19年度比2%削減」を達成することができ、結果として4.64%の削減となりました。

なお、同じく環境方針の重点実施項目である「公共交通利用促進」につきましては、鉄道など公共交通機関を利用いただくことがCO₂の削減となり、地球温暖化抑止のために有効であることをPRし、マイカー利用の方を鉄道利用に導くように努めております。また、パーク&ライド、サイクル&ライドへの取り組みを継続して行っており、ご利用されるお客さまは年々増加しております。これからも、公共交通機関の利用をステークホルダーの皆さまにお願いするとともに、継続して環境経営の推進に努め、持続可能な社会の構築に貢献していきたいと考えております。



環境管理責任者
執行役員
末近 義治